

研究区分	教員特別研究推進 地域振興
------	---------------

研究テーマ	在日外国人の音楽活動—フィリピン人集住地域（静岡、愛知、首都圏）におけるコミュニティ形成と共棲				
研究組織	代表者	所属・職名	国際関係学部・教授	氏名	米野 みちよ
	研究分担者	所属・職名	国際関係学部・教授	氏名	高畑 幸
		所属・職名	国際関係学研究科・助教	氏名	小泉 佑介
		所属・職名		氏名	
	発表者	所属・職名	国際関係学部・教授	氏名	米野 みちよ

講演題目
在日外国人の音楽活動—フィリピン人集住地域（静岡、首都圏）におけるコミュニティ形成と共棲
研究の目的、成果及び今後の展望
<p>【目的】本研究の目的は、外国人の受け入れを積極的に行っている静岡、愛知、首都圏の在日外国人コミュニティの音楽活動の民族誌的調査を通して、彼（女）らの視点から日本における「共生」のあり方の事例研究および理論的考察を行うことである。そして、民族音楽学における移民の音楽に関する近年の議論の変遷、すなわち移民のアイデンティティ形成への関心から、ホストコミュニティへのインパクトや共生へ関心（e.g. Hemetek et al., 2021）の移行に関する議論を深めることに貢献したい。</p> <p>【成果】今年度は静岡県内と首都圏で調査を行った。在日フィリピン人の元エンターテイナーの活躍の場を提供していた歌のコンテストは、彼（女）らの定住化と属性の多様化を反映し、その意味が変遷している。パンデミックで全国規模の歌コンテストが3年連続で中断された、各地域で独自のコンテストや、ダンスコンテストが開催されるようになった。一方、いわゆる多文化共生イベントでは、3F（food, fashion, festival）と、「創られた伝統」の表象が多く、これに当事者たちが好意と戸惑いの双方を見せている。</p> <p>【関連業績】</p> <p>Hugh de Ferranti, Michiyo Yoneno-Reyes, Masaya Shishikura eds., <i>Unsilent Strangers Music, Minorities, Co-existence, Japan</i>. National University of Singapore Press, 2023 (in press).</p> <p>Yoneno-Reyes, Michiyo, et al. "Music, Minorities, and Scholarship in Japan's 'New Immigration Era,' 前掲書 pp. 1–32.</p> <p>Yoneno-Reyes, Michiyo. "Our Version of Coexistence: The Singing Contest of Filipinos in Japan," 前掲書 pp.175–206.</p> <p>高畑幸「在日フィリピン人社会の現在—結婚移民の高齢化・単身化と日系人の多世代居住—」『西日本社会学年報』19-20 pp.13-22 (2022.4).</p> <p>高畑幸「第36回移住者のパイオニア 『自分の言葉』を届けるための起業 伊藤クリスティーナさん」『M ネット』224巻 pp.3-5 (2022.10).</p> <p>なお、小泉祐介が作成した在日フィリピン人の居住分布の地図を、米野の「歌わずにはいられない人びと——在日フィリピン人の歌コンテスト『ウタウィット』」（東京大学出版会 近刊書 分担執筆）に所収予定。</p> <p>【今後の展望】在日フィリピン人2世の研究者たちが現れてきた。高畑が中心となり、彼らを後方支援しつつ、研究を発展させる体制をつくっている。オートバイオグラフィなど当事者研究の発展が望まれる。</p>